

**令和8年度稲敷市高齢者見守りサポート事業業務委託（単価契約）  
プロポーザル参加表明書作成要領**

**1. 参加表明書の提出**

(1) 参加表明書（様式1～5）の提出は以下による。

- ① 提出部数 1部
- ② 提出先  
〒300-0595 茨城県稲敷市犬塚 1570 番地 1 稲敷市保健福祉部高齢福祉課
- ③ 提出期限  
令和8年5月15日（金）16時
- ④ 提出方法  
持参又は郵送（配達証明付書留郵便に限る、提出期限日必着のこと。）
- ⑤ 要求された内容以外の書類等については受理しない。

**2. 照会窓口**

(1) 参加表明書作成に関して不明な点等がある場合には、以下の場所に照会すること。

（メールによる照会可）

- ① 照会先  
1 (1) ②に同じ
- ② 照会期限  
令和8年5月8日（金）16時  
※電話、口頭での質問は受け付けない。
- ③ 回答方法  
ホームページで公開
- ④ 回答期限  
令和8年5月12日（火）16時

**3. 参加表明書（様式1）に添付する技術資料（様式2～5）の記入要領及び注意事項**

(1) 参加表明書に添付する技術資料は、別添の書式に基づき作成する。

(2) 用紙の大きさはA4判タテとする。

(3) 企業の要件（様式2）は、次のとおりとする。

- ① 前年度の売上高とは、参加資格に係る営業品目の前年度の売上高（営業種目が2以上の場合はその合計）とする。
- ② 職員数とは、企業の全体の従業員数とする。
- ③ 同種業務（高齢者緊急通報システム事業）の実績は、過去5年間（令和3年4月1日以降の実績とする）。

(4) 企業の同種業務実績（様式3）とは、上記の③と同じとする。

なお、同種業務の設定にあたっては、参加表明者が提出する添付資料（契約書・内訳書・成果品等から該当する箇所の写し）で確認できるものとし、該当する業務の実績が明確かつ容易に確認できない場合は、その実績について加味しない。

- (5) 高齢者緊急通報システム事業の認識・知見（様式4）とは、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯における本事業のあり方について、参加表明者の認識・知見を記載するものである。
- (6) 受信センター等の体制（様式5）とは、次のとおりとする。
- ①受信センターの概要
  - ②受信センター職員の勤務体制
  - ③利用者情報の管理体制及び個人情報保護対策
  - ④緊急通報受信時の対応
  - ⑤相談受診時の対応
  - ⑥同時に複数の通報があった際の対応
  - ⑦安否確認の実施方法
  - ⑧トラブル発生時の対応
  - ⑨受信センター職員に対する研修体制
  - ⑩災害等の有事発生における体制

#### 4. その他

必要に応じて実績の具体的内容を確認することがある。